新しいクオリティへ、新しいスピードで。 『りそな』
HUMAN COMMUNICATION

2012年3月期
（2011年度）
決算ハイライト

2012年5月11日

りそなホールディングス
RESONA

Ⅰ. 2012年3月期決算の概要

（単位：億円）

■ HD連結当期純利益：2,536億円を計上 . . . Page1,2

⇒ 前年度比935億円（＋58.4%）、予想比836億円（＋49.2%）増益

・税金等調整前当期純利益：前年度比361億円（＋15.2%）増益

⇔ 増益の大宗：与信費用が前年度比477億円（△77.5%）減少

・税金費用等：前年度比573億円（△74.5%）減少

⇔ 貸倒引当金に係る税効果見直し影響等

■ 実勢業務純益（銀行合算）：前年度並みの2,597億円を確保 . . . Page1,2,3,4

⇒ 前年度比△2億円（△0.1%）、予想比△83億円（△3.0%）減益

・預貸金利益は利回り低下等により前年度比・予想比ともに減益

・役務取引等利益（銀行合算）は保険販売・不動産業務等を中心に増益

・裏付資産売却に伴う信託受益権配当を計上：138億円（りそな銀行）

・ローコスト運営を徹底し経費を抑制 ⇒ 経費率（銀行合算）：前年度比0.4%改善

■ 盤石な財務体質を堅持 . . . Page5

・2012年3月末 不良債権比率（銀行合算）：2.32%、低水準を維持

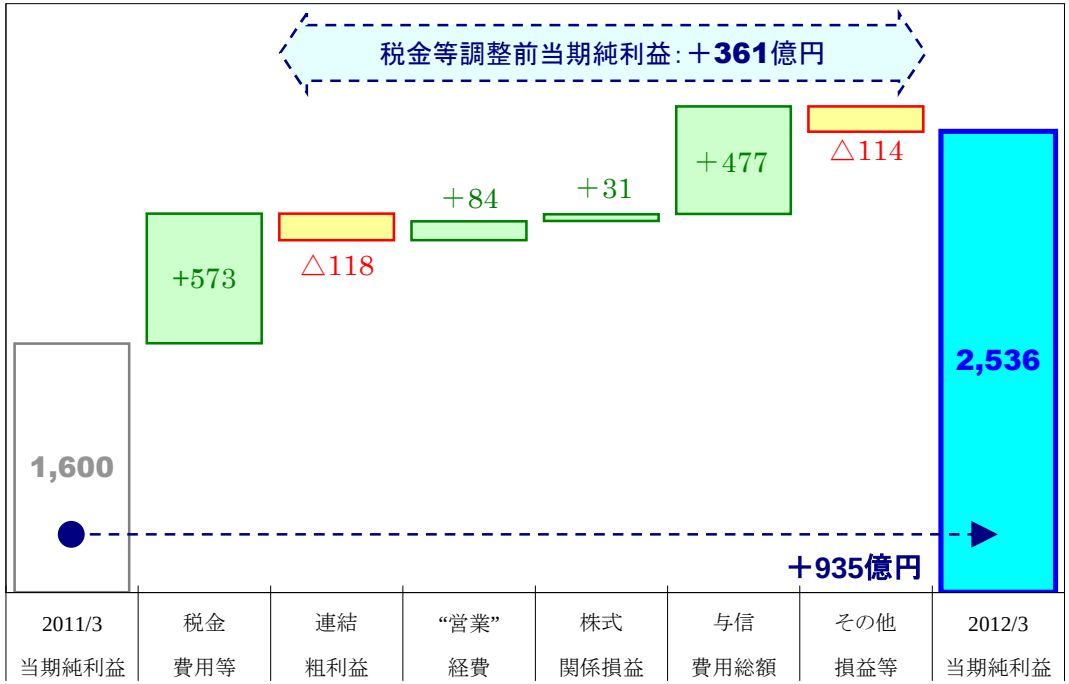
・2012年3月末 開示不良債権（銀行合算）：前年度比△349億円、着実に減少

・2012年3月末 その他有価証券評価差額（銀行合算）：1,315億円、含み益を確保

■ 自己資本比率は13%台を確保、健全な水準を維持 . . . Page6

・2012年3月末 HD連結自己資本比率（速報値）：13.19%、Tier1比率（速報値）：9.32%

○ HD連結・当期純利益の前年度比増減要因



HD《連結》	2012年3月期	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比
経常収益	8,503	△95	△297
経常利益	2,748	＋645	＋398
当期純利益	2,536	＋935	＋836

HD〈単体〉	2012年3月期	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比
営業利益	1,508	＋1,248	＋8
経常利益	1,511	＋1,277	＋11
当期純利益	1,511	＋1,249	＋11

	銀行合算〈単体〉【2012年3月期】	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比	りそな〈単体〉	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比	埼玉りそな	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比	近畿大阪〈単体〉	（2011年11月公表） 2011/3期比	予想比
業務粗利益	5,986	△70	△114	4,031	＋23	△49	1,435	△47	△45	519	△46	△21
経費	△3,388	＋68	＋32	△2,226	＋49	＋24	△756	＋5	＋9	△405	＋13	＋5
実勢業務純益*1	2,597	△2	△83	1,805	＋72	△25	678	△42	△37	114	△32	△16
経費率（信託勘定処理考慮）	56.6%	△0.4%		55.2%	△1.5%		52.7%	＋1.3%		77.9%	＋3.9%	

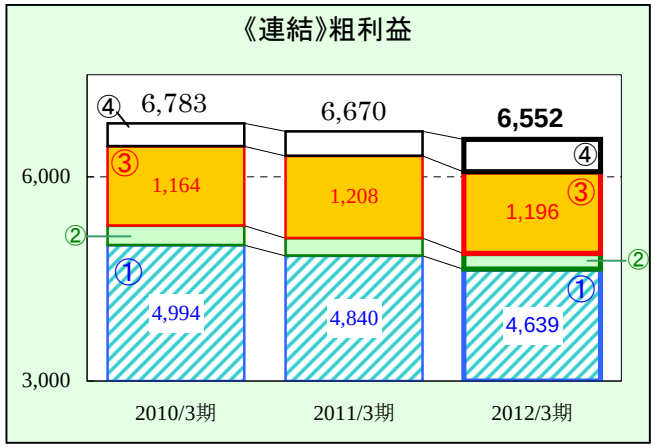
*1 実勢業務純益：信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益

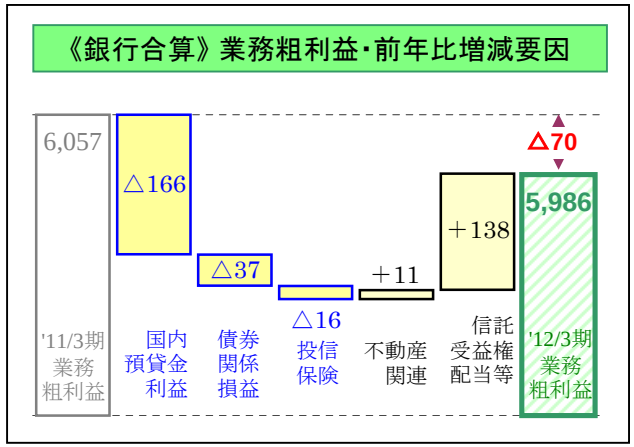
注1）：金額については単位未満を切捨て表示
注2）：原則、各傘下銀行の単体計数を表示

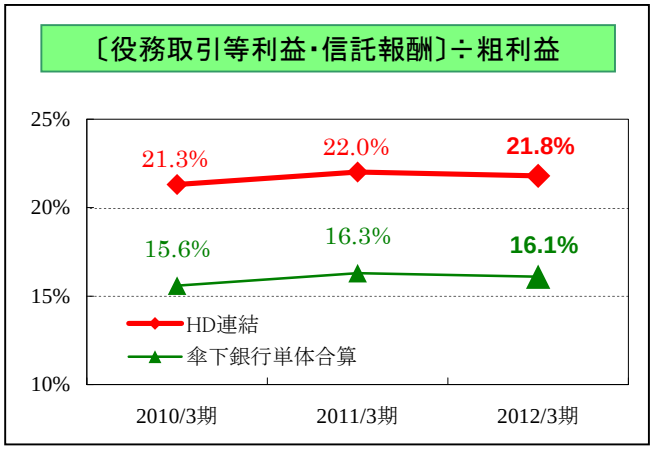
（単位：億円）

Ⅱ．2012年3月期の損益状況等

	HD《連結》 (A)	2011/3期比	連単差 (A)－(B)	傘下銀行単体合算 (B)	2011/3期比	うち りそな〈単体〉	うち 埼玉りそな	うち 近畿大阪〈単体〉	連単差(A)－(B)の内訳など〔概数〕
粗利益〔連結/業務〕	6,552	△118	＋565	5,986	△70	4,031	1,435	519	
① 資金利益	4,639	△201	＋97	4,541	△169	2,813	1,280	448	カード43他
うち国内預貸金利益				4,050	△166	2,536	1,106	407	預貸金利益：国内部門、銀行勘定、預金に譲渡性預金を含む
② 信託報酬	234	△24	―	234	△24	234	―	―	
③ 役務取引等利益	1,196	△11	＋462	734	＋4	549	127	56	保証293、カード154、他
④ その他業務粗利益	480	＋119	＋4	475	＋119	433	27	14	
実勢業務純益				2,597	△2	1,805	678	114	(信託勘定不良債権処理額、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益)
“営業”経費	△3,609	＋84	△183	△3,425	＋74	△2,231	△773	△420	カード△120、保証△34、他
株式関係損益	23	＋31	＋1	22	＋39	11	9	1	
与信費用総額	△138	＋477	△93	△44	＋323	60	△43	△61	保証△59、カード△33、他
その他損益等	△95	△114	＋15	△111	△117	△87	△13	△9	
税引“前”当期純利益	2,732	＋361	＋306	2,426	＋249	1,784	613	29	
税金費用ほか	△196	＋573	△164	△32	＋640	85	△253	135	少数株主利益△45、HD他税金費用他△119
税引後当期純利益	2,536	＋935	＋141	2,394	＋889	1,869	359	165	

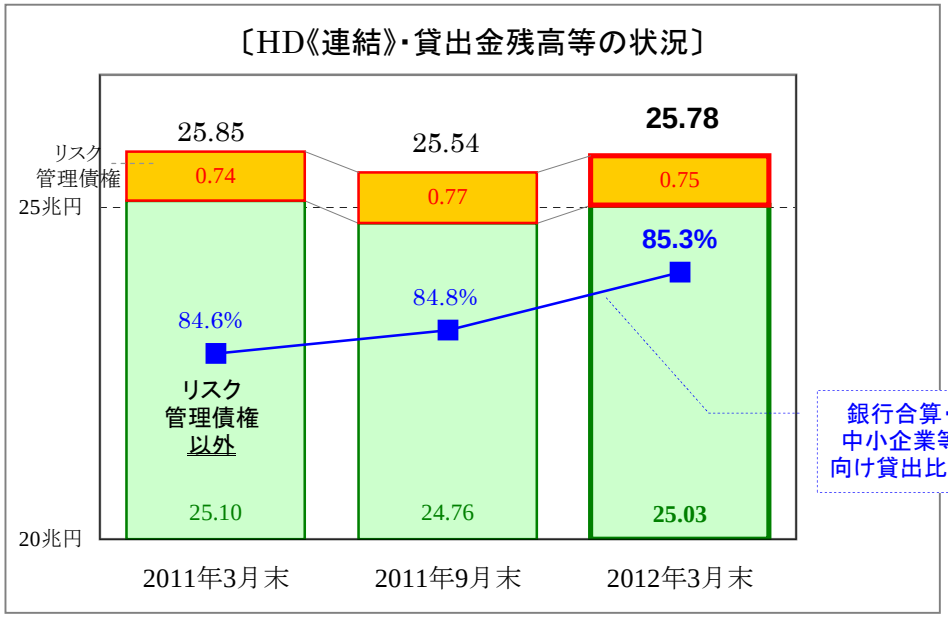


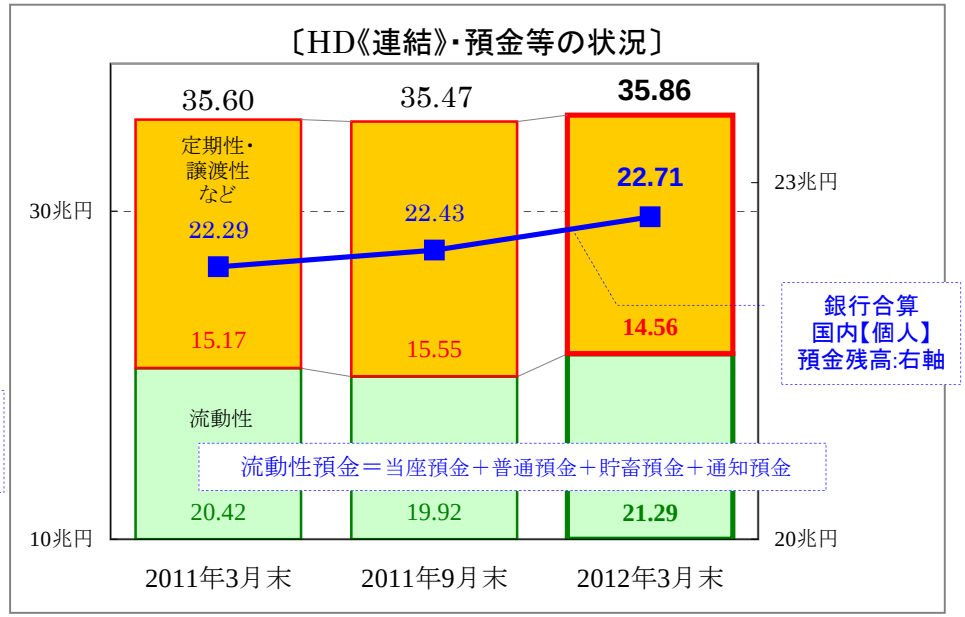


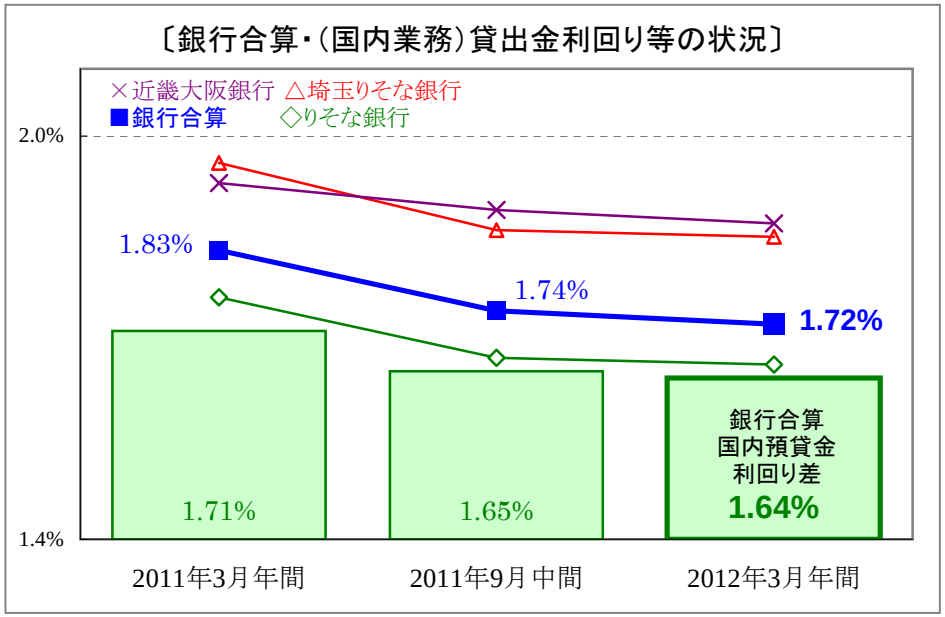


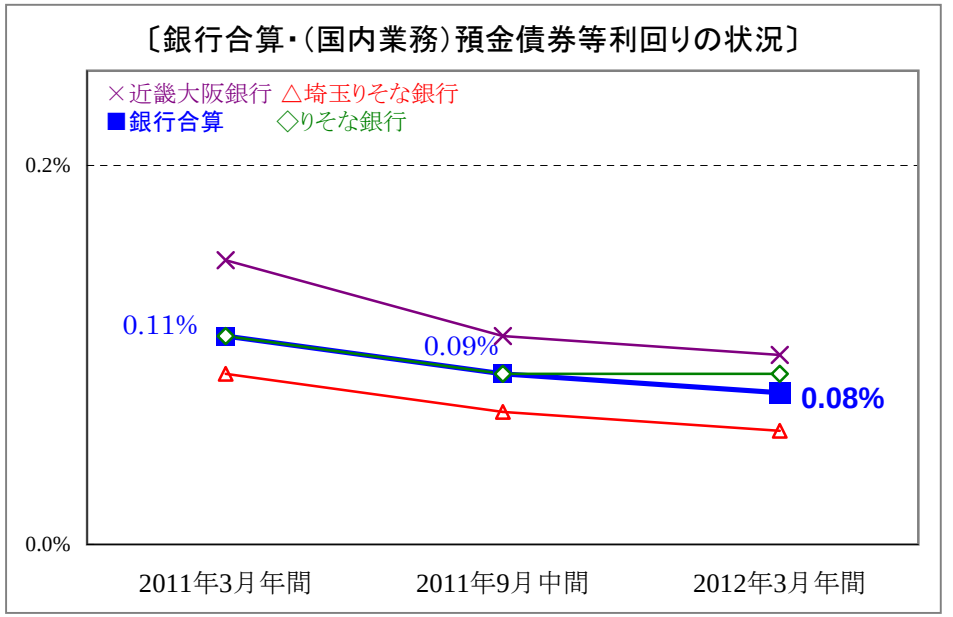
注1：金額については単位未満を切捨て表示
注2：原則、各傘下銀行の単体計数を表示

Ⅲ. 預貸金の状況







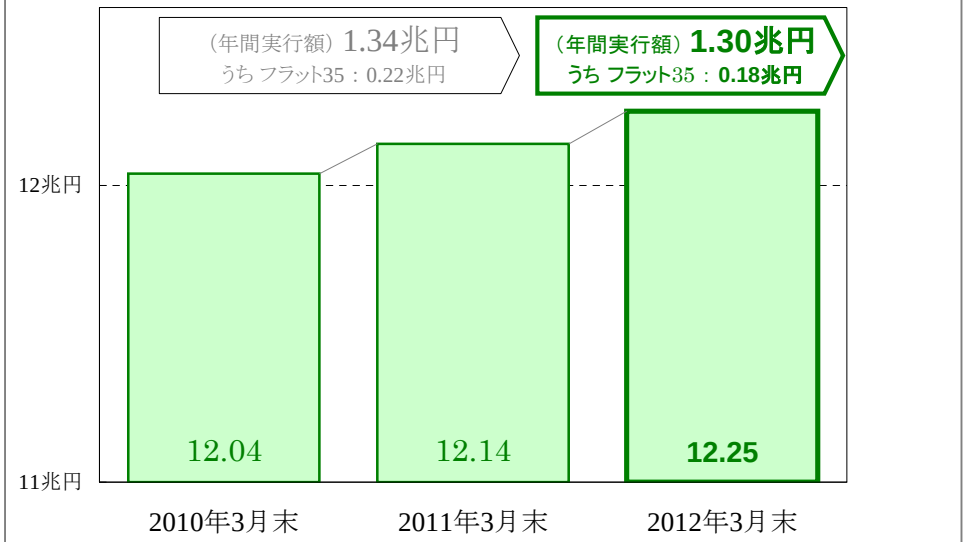


注1:金額については単位未満を切捨て表示
注2:原則、各傘下銀行の単体計数を表示

Ⅳ. 重点ビジネスの状況

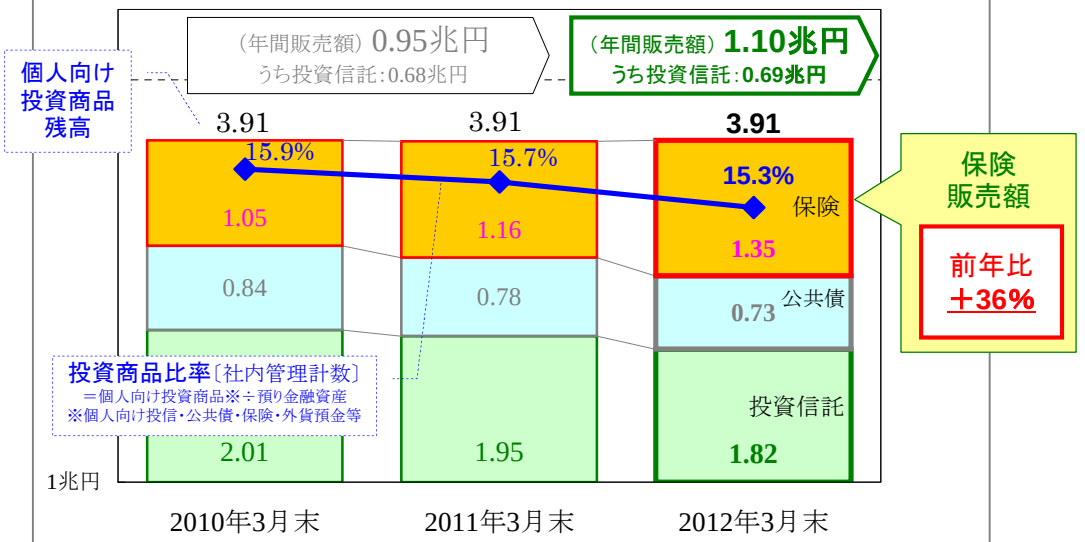
〔銀行合算・住宅ローンの状況〕

※一部、社内管理計数/実行額にフラット35を含む



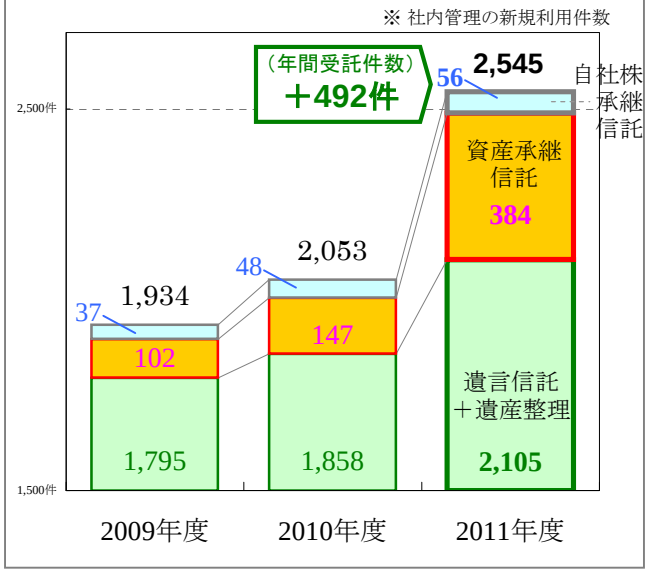
〔銀行合算・個人向け投資商品の状況〕

※ 一部、社内管理計数



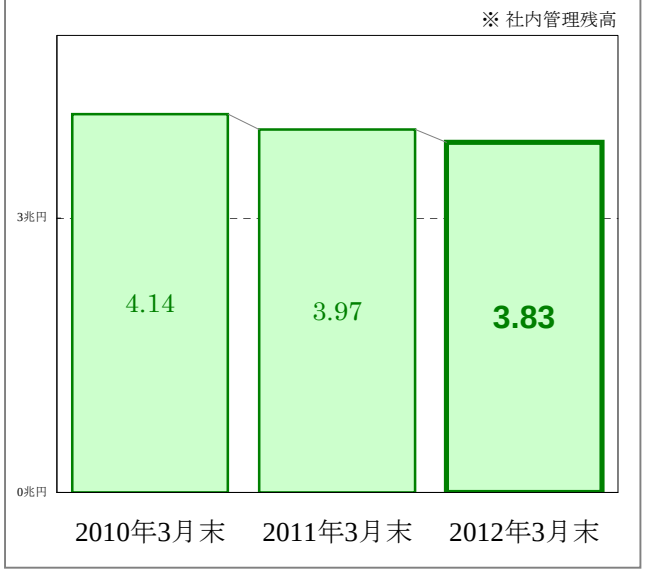
〔りそな銀行・資産承継ビジネス※の状況〕

※ 社内管理の新規利用件数



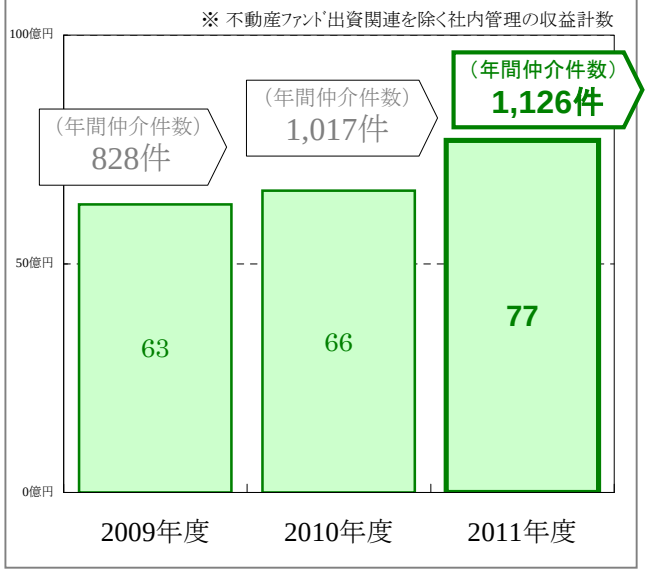
〔りそな銀行・企業年金受託残高※の状況〕

※ 社内管理残高



〔りそな銀行・不動産業務※の状況〕

※ 不動産ファンド出資関連を除く社内管理の収益計数

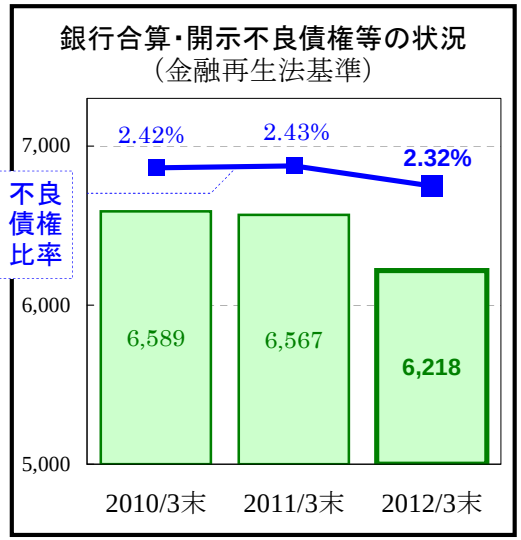


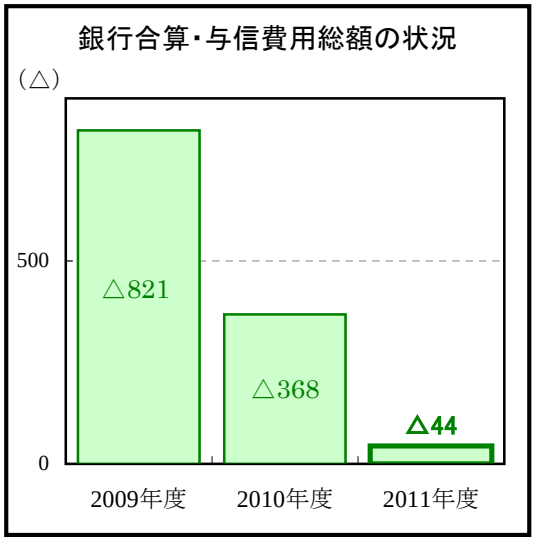
注1:金額については単位未満を切捨て表示
注2:原則、各傘下銀行の単体計数を表示

（単位：億円）

Ⅴ．与信費用・開示不良債権の状況

		銀行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪
	信託勘定処理	0	0	—	—
	一般貸引繰入額	492	416	56	19
	個別貸引繰入額	△379	△267	△72	△40
	償却他処理額	△465	△352	△56	△56
	償却債権取立益	307	263	28	15
与信費用総額		**△44**	60	△43	△61
①	新規発生	**△558**	△376	△93	△87
②	区分改善	**125**	103	16	5
③	オフバランスなど	**△106**	△84	△23	0
④	一般貸引	**494**	417	56	19





① 新規破綻・債務者区分劣化等の損失
② 債務者区分の改善に伴う引当金取崩等を合算
③ 破綻懸念先以下の債権回収に加えて、オフバランス等に伴う引当金取崩および償却債権取立益等を合算
④ 実質的な一般貸倒引当金の繰入・戻入をネットした影響等（一部、目的取崩等を考慮）

	銀行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪
破産更生債権等	743	487	156	99
危険債権	4,125	2,778	774	572
要管理債権	1,349	826	220	302
開示不良債権計	**6,218**	4,092	1,151	974
2011年3月末比	△349	△295	△65	＋11
不良債権比率※1	**2.32%**	2.29%	1.76%	3.92%
2011年3月末比	△0.11%	△0.14%	△0.12%	＋0.13%

※1. 開示不良債権計÷金融再生法基準開示債権総合計（総与信）【銀信合算】
※2. 規制対象外株式（子会社・関連会社株式・非上場株式）を除いて算出しております。

Ⅵ．有価証券の評価損益等の状況

	銀行合算	りそな	埼玉りそな	近畿大阪
満期保有目的	496	216	207	72
その他有価証券※3	**1,315**	804	489	21
2011年3月末比	＋389	＋199	＋127	＋62
債券※4	**125**	△12	123	14
うち 変動利付国債	△16	△16	△0	0
株式	**1,210**	826	364	19
その他	**△20**	△9	1	△11
株式残高（取得原価ベース）※2	3,421	2,734	632	53

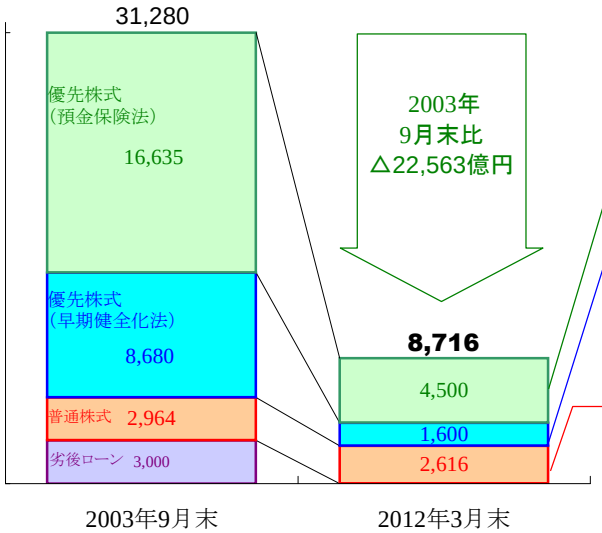
※3. 時価のある有価証券のみを対象として記載しております。「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の一部が含まれております。
※4. その他有価証券の債券（うち国債）に含まれる変動利付国債の時価は、日本証券業協会売買参考値を用いて算出しております。なお、社内管理ベースの理論価格で試算した場合、評価差額は61億円となります。

注1：金額については単位未満を切捨て表示
注2：原則、各傘下銀行の単体計数を表示

Ⅶ. 公的資金の状況等

（単位：億円）

	2003年9月末残高 ①	2012年3月末残高 ②	②－①	返済時期
公的資金合計	31,280	**8,716**	**△22,563**	
優先株式	25,315	6,100	△19,215	
早期健全化法	8,680	1,600	△7,080	
乙種	4,080	－	△4,080	2009.3 完済
丙種	600	600	－	
戊種	3,000	－	△3,000	2009.3 完済
己種	1,000	1,000	－	
預金保険法	16,635	4,500	△12,135	
第1種	5,500	－	△5,500	2011.3 完済
第2種	5,635	－	△5,635	2011.3 完済
第3種	5,500	4,500	△1,000	2011.3 一部返済
劣後ローン	3,000	－	△3,000	
金融安定化法	2,000	－	△2,000	2005.10 完済
早期健全化法	1,000	－	△1,000	2009.3 完済
普通株式	2,964	2,616	△347	2005.2ほか計3回 返済



『今後の返済方針』

預金保険法優先株式 4,500億円
今後の利益蓄積により返済する予定
5年程度での完済を展望

早期健全化法優先株式 1,600億円
一斉取得となった場合に交付することとなる普通株式は既に自己株式として保有

預金保険法普通株式 2,616億円
預金保険法優先株式の返済を優先
当面、当社として売出しの申し出は
行わない予定

注1：金額については単位未満を切捨て表示
注2：原則、各傘下銀行の単体計数を表示

Ⅷ. 自己資本比率の状況

	2012年3月末 ①	〔速報値〕 ①－②	2011年3月末 ②
HD連結・自己資本比率（第二基準）	**13.19%**	＋1.98%	11.21%
Tier 1比率	9.32%	＋1.81%	7.51%
繰延税金資産比率※1	10.40%	△2.77%	13.17%
HD連結・BIS自己資本額	23,014	＋1,823	21,190
うち Tier 1	16,270	＋2,081	14,189
HD連結・リスク・アセット等	174,421	△14,517	188,938
HD連結・総所要自己資本額※2	13,953	△1,161	15,115
【参考】			
HD連結・自己資本比率（第一基準）	13.50%	＋2.07%	11.43%
Tier 1比率	9.15%	＋1.83%	7.32%

	りそな《連結》	埼玉りそな〈単体〉	近畿大阪《連結》
自己資本比率（国内基準）	**13.25%**	**12.47%**	**13.43%**
2011年3月末比	＋1.49%	＋0.37%	＋0.58%
Tier 1比率	9.29%	7.96%	8.95%
BIS自己資本額	16,447	4,396	1,758
2011年3月末比	＋374	△43	△55
うち Tier 1	11,527	2,805	1,172
リスク・アセット等	124,075	35,240	13,095
2011年3月末比	△12,529	△1,440	△1,020
総所要自己資本額※2	9,926	2,819	1,047
2011年3月末比	△1,002	△115	△81

※1　繰延税金資産の純額÷Tier 1

※2　総所要自己資本額は「リスク・アセット等×8%」により算出しております。

Ⅸ. 2013年3月期 通期の業績予想

（単位：億円）

	HD《連結》		
	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比
連結経常利益	1,100	**2,200**	△548
連結当期（中間）純利益	700	**1,400**	△1,136
期末自己資本比率見込		12%台前半	

	HD〈単体〉		
	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比
営業収益	1,210	**2,430**	＋847
営業利益	1,170	**2,350**	＋842
経常利益	1,170	**2,350**	＋839
当期（中間）純利益	1,170	**2,350**	＋839

	配当
	〔期末予想〕
普通配当	12円
優先配当	所定の配当

※ 配当状況・予想の詳細については、
「決算短信」表紙2.配当の状況をご覧下さい。

	銀行合算 【概数】				りそな			埼玉りそな			近畿大阪		
	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比	健全化計画比	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比	（中間期予想）	〔通期予想〕	前年実績比
業務粗利益	2,860	**5,770**	△216	△290	1,880	3,810	△221	725	1,460	＋25	255	505	△14
経費	△1,700	**△3,390**	△2	＋60	△1,110	△2,220	＋6	△385	△770	△14	△205	△405	—
実勢業務純益	1,160	**2,380**	△217	△230	770	1,590	△215	340	690	＋12	50	100	△14
経常利益	1,010	**1,980**	△461	△60	685	1,360	△432	310	605	△11	10	15	△16
税引"前"当期（中間）純利益	1,000	**1,970**	△456	△30	675	1,350	△434	305	600	△13	10	15	△14
税引後当期(中間)純利益	650	**1,300**	△1,094	＋90	（連結納税制度を採用しております）								
株式関係損益	—	**—**	△22	△70	—	—	△11	—	—	△9	—	—	△1
与信費用総額	△175	**△420**	△376	＋220	△110	△270	△330	△30	△70	△27	△35	△80	△19
						《連結》			〈単体〉			《連結》	
期末自己資本比率見込						11%台後半			11%台後半			12%台前半	

本資料中の将来に関する記述（将来情報）は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。即ち、本邦における株価水準の変動、政府の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る展開及び変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因等が考えられます。
本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。
併せて、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌など各公表済の最新資料をご参照下さい。

注1：金額については単位未満を切捨て表示
注2：原則、各傘下銀行の単体計数を表示